

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長
(公 印 省 略)

病害虫発生予察注意報について

平成20年度病害虫発生予察注意報第1号を発表したので送付します。

平成20年度病害虫発生予察注意報第1号

- 1 作物名 水稲(二期作)
- 2 害虫名 コブノメイガ
- 3 発生地域 八重山群島(石垣島、西表島)
- 4 発生程度 多
- 5 注意報発令の根拠
 - (1) 8月下旬に石垣島の水稲二期作の早植え圃場で調査(21圃場、25株調査)した結果、食害発生圃場率は95.2%(前年4.8%、平年31.6%)と平年より高かった。また、食害株率は48.6%(前年0.2%、平年8.0%)と平年より高く、株当たり寄生虫数は0.4頭(前年 0頭、平年0.1頭)と平年より多かった。
 - (2) 幼虫の発育ステージは若齢～中齢幼虫が多かった。
 - (3) 気象予報によると、向こう1か月間の気温は平年より高い確率が60%、降水量は平年並の確率が40%の見込みと予想されており、本種の発生は多発生で推移すると考えられる。

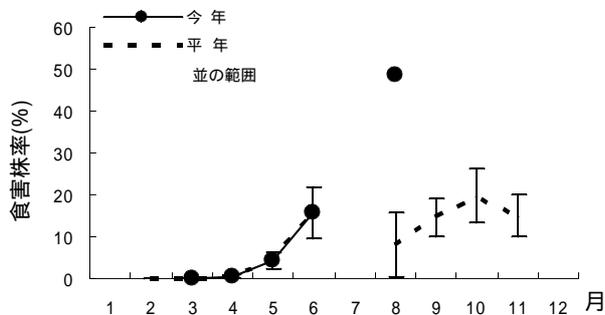


図1 水稲におけるコブノメイガの発生推移

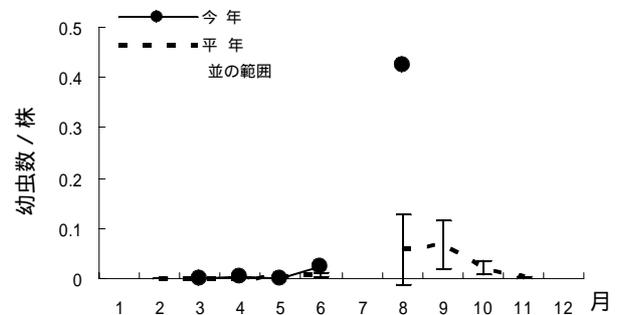


図2 水稲におけるコブノメイガの発生推移

- 6 防除上注意すべき事項
 - (1) 8月の遅植え圃場への被害拡大が懸念されることから、8月の早植え圃場では速やかに防除を図り、遅植え圃場では幼虫ふ化期の防除を徹底する。
 - (2) 発生状況は圃場毎に異なるので圃場の見回りを徹底し、発生程度を把握した上で防除を行う。
 - (3) 薬剤散布の際は、近隣作物へのドリフト(飛散)に注意する。



図3 幼虫



図4 成虫